



ドイツ都市生態学者エクハルト・ハーン博士講演会 「ドイツ・サステイナブル都市戦略の最前線」



5月18日(日)

13:30 ~ 15:30 ハーン教授講演 (13:00 受付開始)

15:30 ~ 同会場にて懇親会

参加費：一般 ¥2,000 学生 ¥1,000

司会・通訳 福岡孝則 (神戸大学持続的住環境創成講座 特准准教授)

お申込み：参加をご希望の方は事前の申し込みをお願いします。先着45名までとさせていただきます。2014年5月15日までに「お名前」「所属」「メールアドレス」を記入し、下記までお送りください。

MAIL: iflajapan0518@gmail.com



3311アーツ千代田 マルチスペースB105



講師：エクハルト・ハーン名誉教授(ドイツ・ドルトムント大学)

1942年ドイツ生。1969年ベルリン工科大学博士課程卒業。1970年代半ばまで都市および近郊の生態学を研究。1980年代環境調和型都市の再生理論と考え方を発展させ1983年～ベルリン再開発・環境調和型都市研究所長。1990年～ECOCITY研究所長。1980年代～1990年代に、近隣・都市・都市近郊の各レベルの、都市計画と再生のためのパイロット事業に多数携わる。国際的に環境調和型のモデルプロジェクトでアドバイザーを務め、1998年～ドルトムント大学都市生態学教授

サステイナブルな都市はどのようにするのか？

ドイツ・ベルリンを拠点にEU諸国でエコ・シティの研究・実践に30年以上関わられてきたハーン先生から、EUのサステイナブル都市の状況と戦略、そして具体的なサステイナブル都市の成功・失敗事例を通じて今後の持続社会設計に向けて私たち市民は、そして専門家は明日から何が出来るのか？をご講演頂く。

主催：IFLA Japan (国際ランドスケープアーキテクト連盟 日本支部)

共催：BIO CITY

JLAU (一般社団法人ランドスケープアーキテクト連盟)